

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	認知症に対しての基本的理解としての共通認識が出来ていない。ケアの必要性や考え方の周知を行う。	なぜこのケアを行っているのか？グループホームでの職員の役割とは何かを根拠を持って実施、説明が出来る	ユニットMTや認知症委員会の中で認知症のケアを行うとはどういう事か？介護福祉士の役割とは？等を話し合い、説明・理解していく。	6ヶ月
2	34	事故対策、問題の解決に対してのプロセスや方法、思考の方法が分からず個人の考え方になっている	問題の発生時に、周りにある物や方法を考え理性的に解決できる	事故対策課やマニュアル作成を行い、グループホームにおけるリスクや対策についてミーティング等で話し合う。そして、共通の認識を持つ。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。